

〔様式 6〕

【疾病・感染症対策課】

管理番号：40811

不利益処分の名称	建物に係る措置
◎法令の定め	
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 32 条第 1 項	
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 32 条第 2 項	
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 50 条第 1 項	
◎処分基準の内容	
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 32 条第 1 項	
都道府県知事は、一類感染症の病原体に汚染され、又は汚染された疑いがある建物について、当該感染症のまん延を防止するため必要があると認める場合であつて、消毒により難しいときは、厚生労働省令で定めるところにより、期間を定めて、当該建物への立入りを制限し、又は禁止することができる。	
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 32 条第 2 項	
都道府県知事は、前項に規定する措置によっても一類感染症のまん延を防止できない場合であつて、緊急の必要があると認められるときに限り、政令で定める基準に従い、当該感染症の病原体に汚染され、又は汚染された疑いがある建物について封鎖その他当該感染症のまん延の防止のために必要な措置を講ずることができる。	
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 50 条第 1 項	
都道府県知事は、新感染症の発生を予防し、又はそのまん延を防止するため必要があると認めるときは、当該新感染症を一類感染症とみなして、第二十六条の三第一項及び第三項、第二十六条の四第一項及び第三項、第二十七条から第三十三条まで並びに第三十五条第一項に規定する措置の全部又は一部を実施し、又は当該職員に実施させることができる。	